

オープンキャンパス 大盛況

8月3日(日)に第2回、8月23日(土)に第3回のオープンキャンパスを開催しました。蒸し暑い天候の中、両日とも多くの高校生と保護者に参加していただきました。

開会に先立ち、本学ジャズアンサンブル部の演奏で会場の雰囲気も盛り上がり、学生による学科紹介もそれぞれの個性溢れる立派な発表でした。今年も学生の生の姿を見てもらいたいということで、学生が企画したイベントを取り入れ、キッチンカー販売によるスイーツを食べながらの高校生と学生との交流会を開催し、大学生活やアルバイトなど、全体会では聞けなかった話で盛り上がっていました。



歓迎演奏



各学科の授業体験



学生イベント交流会



学生による学科紹介



男子バレーボール部 全国大会へ!

『九州大学ビーチバレーボール男子選手権大会(7月19日開催)』において、元村光貴(経済政策学科:2年)・園田柊弥(同学科:1年)ペアが見事優勝。

この結果を受け、両選手は九州代表として、8月5日から開催された『JVA第37回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会』に出場し、ベスト16という成績を収めました。

今後も、皆さまの温かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。



【被爆・終戦80年】 鎮西学院平和祈念式典&「平和への思い」

1945年8月9日、午前11時2分、長崎浦上上空で炸裂した1発の原子爆弾は、一瞬のうちに長崎の街を焼野原にしました。鎮西学院は爆心地にほど近い場所に校舎があり、140名以上の生徒や教職員が犠牲になったという悲しい歴史があります。第18代学院長の千葉胤雄先生は、被爆の惨状を日記に「War is Hell」と記されており、この言葉は鎮西学院における平和教育の礎となっています。

鎮西学院では、今年も8月9日に児童・生徒・及び教職員が参加し、平和祈念式典がおごそかに開催されました。



同日、「平和への思い」と題し、平和イベントを開催しました。被爆・終戦80年という節目の今年、本学では一人ひとりの平和への思いを作品という「カタチ」で表現することで、学院の平和教育を継承していきたいとの考えのもと、学生のみなさんから作品を募集しました。

当日は、「作文」「ポスター」「ダンス」「キャッチフレーズ」の4つの部門における入賞者が登壇し、作品を披露しました。

留学生日本語別科生 夏越祭に参加

大村サテライトキャンパスの留学生日本語別科の学生は、8月3日(日)に開催された夏越しまつりに参加しました。

伝統的な歌や踊りなど、魅力的なパフォーマンスを通してネパール文化を鮮やかに披露。熱心に練習を重ねてきたことが伺え、彼らの努力がイベントに温かさや彩りを添えました。

学生たちは、風味豊かなスパイスが効いたネパール料理を、手作りし、観客の皆様へ提供しました。これも大変好評でした。

祭りの最後には、留学生たちは総踊りにも参加しました。ご協力いただいた皆様へ心より感謝申し上げます。



長崎県教員採用試験 7名全員合格!!

合格おめでとう

昨年より1か月早まった長崎県の教員採用試験に本学より7名の学生が受験し、全員が最終2次試験まで合格しました。素晴らしい!

長崎県公立学校教諭

中学校 英語 1名

特別支援学校 6名